



平成 27 年 9 月 10 日

各 位

会 社 名 サンリン株式会社
代表者名 代表取締役社長 柳澤 勝久
(J A S D A Q ・ コード 7486)
問合せ先
役職・氏名 常務取締役管理本部長 大槻 清人
電話 0263-97-3030

(訂正)「平成 26 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成 25 年 11 月 8 日に開示いたしました「平成 26 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日（平成 27 年 9 月 10 日）付「平成 28 年 3 月期 第 1 四半期決算短信及び過年度に係る決算短信等（訂正版）の公表について」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正の箇所には下線を付して表示しております。

以上

(訂正後)



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 サンリン株式会社 上場取引所 東
コード番号 7486 URL http://www.sanrinkk.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳澤 勝久
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長兼経理部長 (氏名) 大槻 清人 TEL 0263-97-3030
四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	14,151	5.2	434	155.9	492	78.9	275	148.0
25年3月期第2四半期	13,450	6.9	169	△34.4	275	△19.1	110	△27.8

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 291百万円(108.7%) 25年3月期第2四半期 139百万円(△6.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	22.44	—
25年3月期第2四半期	9.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	21,926	14,402	65.6	1,170.27
25年3月期	22,556	14,303	63.3	1,166.30

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 14,375百万円 25年3月期 14,275百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	3.3	1,000	13.0	1,150	7.2	600	5.0	48.88

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	12,300,000株	25年3月期	12,300,000株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	16,164株	25年3月期	59,914株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	12,264,949株	25年3月期2Q	12,240,126株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に対する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、全国的には「アベノミクス」効果による緩やかな回復基調となりましたが、米国の債務不履行問題等やや神経質な展開となり、特に当社グループの主な営業エリアである長野県では、引き続き景気回復も実感に欠ける状況で推移いたしました。

当社グループの主要事業でありますエネルギー業界におきましては、太陽光など再生可能エネルギー発電設備の設置が促進されておりますが、原子力発電所の再稼働問題等楽観を許さない状況もあり、国のエネルギー政策については、なお注視して行く必要があります。

このような状況のもと、当社グループは従来より提案してまいりました「エネルギーのベストミックス」により、L Pガス・石油・太陽光発電等お客様の実情に即したトータルな提案営業を積極的に行い、エネルギー利用の効率化を推進する一方、徹底したコスト削減や適正利益の確保に努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、燃料類及び産業用太陽光発電設備の販売等が堅調に推移したことから売上高は14,151百万円（前年同四半期比5.2%増）となりました。

利益面におきましては、エネルギー関連事業においては、仕入価格の変動に応じた適正な販売価格の設定や前期と比較してL Pガスの仕入価格変動による売上原価への影響が軽微であり売上総利益が増加したこと、青果事業において利益改善が図られたこと、経費面では退職給付費用の減少を含め経費の圧縮等により利益の確保に努めたこと等から、営業利益は434百万円（前年同四半期比155.9%増）、経常利益は492百万円（前年同四半期比78.9%増）となりました。特別利益および特別損失を加減した税金等調整前四半期純利益は485百万円（前年同四半期比107.1%増）となり、税金費用210百万円を控除した四半期純利益は275百万円（前年同四半期比148.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比630百万円減少し、21,926百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少705百万円、受取手形及び売掛金の減少1,071百万円および投資有価証券の増加1,033百万円等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末比729百万円減少し7,524百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少465百万円、賞与引当金の減少83百万円等によるものであります。

純資産は、当期純利益の計上等により前連結会計年度末比99百万円増加し、14,402百万円となりました。この結果、自己資本比率は65.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、取扱商品の性質上、季節的変動が大きい灯油及びL Pガス等のエネルギー関連事業の第3四半期および第4四半期に占めるウェイトが高く、また、為替や原油価格の動向、燃料類の仕入価格や気候の変動等、当社グループの売上高及び利益面における価格及び数量に対し不確定な要素を含むため、現時点では平成25年5月9日発表時の通期業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,857	4,152
受取手形及び売掛金	<u>3,981</u>	<u>2,909</u>
商品及び製品	<u>1,351</u>	<u>1,594</u>
仕掛品	11	24
原材料及び貯蔵品	222	243
繰延税金資産	<u>143</u>	115
その他	191	100
貸倒引当金	<u>△13</u>	△8
流動資産合計	<u>10,746</u>	<u>9,133</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,180	8,351
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,459	△6,539
建物及び構築物（純額）	<u>1,721</u>	<u>1,811</u>
機械装置及び運搬具	4,366	4,396
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,726	△3,756
機械装置及び運搬具（純額）	<u>640</u>	<u>639</u>
工具、器具及び備品	2,424	2,451
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,113	△2,119
工具、器具及び備品（純額）	<u>311</u>	<u>331</u>
土地	5,761	5,739
建設仮勘定	94	9
有形固定資産合計	<u>8,529</u>	<u>8,533</u>
無形固定資産		
その他	224	194
無形固定資産合計	<u>224</u>	<u>194</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	2,412	3,445
繰延税金資産	269	249
差入保証金	248	239
その他	<u>246</u>	<u>266</u>
貸倒引当金	<u>△120</u>	<u>△136</u>
投資その他の資産合計	<u>3,056</u>	<u>4,065</u>
固定資産合計	<u>11,810</u>	<u>12,793</u>
資産合計	<u>22,556</u>	<u>21,926</u>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,705	2,240
短期借入金	3,033	3,044
1年内返済予定の長期借入金	79	37
未払法人税等	128	154
賞与引当金	239	156
その他	610	437
流動負債合計	6,798	6,070
固定負債		
長期借入金	123	136
繰延税金負債	68	77
退職給付引当金	917	877
役員退職慰労引当金	142	154
資産除去債務	23	23
その他	179	183
固定負債合計	1,455	1,453
負債合計	8,253	7,524
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,512	1,512
資本剰余金	1,248	1,245
利益剰余金	11,425	11,479
自己株式	△40	△8
株主資本合計	14,146	14,229
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	129	145
その他の包括利益累計額合計	129	145
少数株主持分	27	27
純資産合計	14,303	14,402
負債純資産合計	22,556	21,926

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	13,450	14,151
売上原価	10,423	10,998
売上総利益	3,027	3,152
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	906	892
退職給付費用	88	12
役員退職慰労引当金繰入額	16	13
その他の人件費	323	310
賞与引当金繰入額	141	128
貸倒引当金繰入額	22	△3
消耗品費	233	244
減価償却費	220	225
その他	903	893
販売費及び一般管理費合計	2,857	2,717
営業利益	169	434
営業外収益		
受取利息	4	5
受取配当金	25	26
受取賃貸料	12	12
保険解約返戻金	29	—
持分法による投資利益	11	5
その他	44	44
営業外収益合計	127	93
営業外費用		
支払利息	13	12
貸倒引当金繰入額	5	19
その他	3	3
営業外費用合計	22	35
経常利益	275	492
特別利益		
固定資産売却益	5	9
補助金収入	4	—
特別利益合計	9	9
特別損失		
固定資産売却損	—	1
固定資産除却損	9	4
投資有価証券評価損	11	1
減損損失	29	9
特別損失合計	50	16
税金等調整前四半期純利益	234	485
法人税等	123	210
少数株主損益調整前四半期純利益	110	275
少数株主損失(△)	△0	△0
四半期純利益	110	275

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	<u>110</u>	<u>275</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27	15
持分法適用会社に対する持分相当額	1	1
その他の包括利益合計	<u>28</u>	<u>16</u>
四半期包括利益	<u>139</u>	<u>291</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>139</u>	<u>291</u>
少数株主に係る四半期包括利益	△0	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	234	485
減価償却費	248	269
減損損失	29	9
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	23	10
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△64	△83
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	35	△39
投資有価証券評価損益 (△は益)	11	1
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△224	12
受取利息及び受取配当金	△30	△31
支払利息	13	12
持分法による投資損益 (△は益)	△11	△5
固定資産除却損	9	4
固定資産売却損益 (△は益)	△5	△8
売上債権の増減額 (△は増加)	1,510	1,071
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△128	△277
差入保証金の増減額 (△は増加)	△17	9
仕入債務の増減額 (△は減少)	△474	△486
その他	△90	△105
小計	1,068	850
利息及び配当金の受取額	48	54
利息の支払額	△14	△11
法人税等の支払額	△331	△132
法人税等の還付額	10	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	780	760
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	247	154
有形固定資産の取得による支出	△376	△251
有形固定資産の売却による収入	5	20
投資有価証券の取得による支出	△9	△1,002
無形固定資産の取得による支出	△2	△7
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△71	—
貸付けによる支出	△3	△0
貸付金の回収による収入	7	14
投資活動によるキャッシュ・フロー	△203	△1,072
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	357	10
長期借入れによる収入	47	30
長期借入金の返済による支出	△112	△59
配当金の支払額	△220	△220
少数株主への配当金の支払額	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	70	△239
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	647	△550
現金及び現金同等物の期首残高	2,838	3,063
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,486	2,512

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(訂正前)



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 サンリン株式会社 上場取引所 東
コード番号 7486 URL http://www.sanrinkk.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳澤 勝久
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長兼経理部長 (氏名) 大槻 清人 TEL 0263-97-3030
四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	14,175	5.3	446	169.7	523	89.3	301	164.8
25年3月期第2四半期	13,460	6.9	165	△36.3	276	△19.3	113	△26.8

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 318百万円(122.9%) 25年3月期第2四半期 142百万円(△5.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	24.59	—
25年3月期第2四半期	9.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	21,971	14,454	65.7	1,174.46
25年3月期	22,577	14,328	63.3	1,168.34

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 14,426百万円 25年3月期 14,300百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	3.2	1,000	18.7	1,150	8.8	600	2.7	48.88

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	12,300,000株	25年3月期	12,300,000株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	16,164株	25年3月期	59,914株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	12,264,949株	25年3月期2Q	12,240,126株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に対する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、全国的には「アベノミクス」効果による緩やかな回復基調となりましたが、米国の債務不履行問題等やや神経質な展開となり、特に当社グループの主な営業エリアである長野県では、引き続き景気回復も実感に欠ける状況で推移いたしました。

当社グループの主要事業でありますエネルギー業界におきましては、太陽光など再生可能エネルギー発電設備の設置が促進されておりますが、原子力発電所の再稼働問題等楽観を許さない状況もあり、国のエネルギー政策については、なお注視して行く必要があります。

このような状況のもと、当社グループは従来より提案してまいりました「エネルギーのベストミックス」により、L Pガス・石油・太陽光発電等お客様の実情に即したトータルな提案営業を積極的に行い、エネルギー利用の効率化を推進する一方、徹底したコスト削減や適正利益の確保に努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、燃料類及び産業用太陽光発電設備の販売等が堅調に推移したことから売上高は14,175百万円（前年同四半期比5.3%増）となりました。

利益面におきましては、エネルギー関連事業においては、仕入価格の変動に応じた適正な販売価格の設定や前期と比較してL Pガスの仕入価格変動による売上原価への影響が軽微であり売上総利益が増加したこと、青果事業において利益改善が図られたこと、経費面では退職給付費用の減少を含め経費の圧縮等により利益の確保に努めたこと等から、営業利益は446百万円（前年同四半期比169.7%増）、経常利益は523百万円（前年同四半期比89.3%増）となりました。特別利益および特別損失を加減した税金等調整前四半期純利益は515百万円（前年同四半期比119.2%増）となり、税金費用214百万円を控除した四半期純利益は301百万円（前年同四半期比164.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比606百万円減少し、21,971百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少705百万円、受取手形及び売掛金の減少1,069百万円および投資有価証券の増加1,033百万円等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末比731百万円減少し7,517百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少465百万円、賞与引当金の減少83百万円等によるものであります。

純資産は、当期純利益の計上等により前連結会計年度末比125百万円増加し、14,454百万円となりました。この結果、自己資本比率は65.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、取扱商品の性質上、季節的変動が大きい灯油及びL Pガス等のエネルギー関連事業の第3四半期および第4四半期に占めるウェイトが高く、また、為替や原油価格の動向、燃料類の仕入価格や気候の変動等、当社グループの売上高及び利益面における価格及び数量に対し不確定な要素を含むため、現時点では平成25年5月9日発表時の通期業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,857	4,152
受取手形及び売掛金	<u>3,990</u>	<u>2,921</u>
商品及び製品	<u>1,371</u>	<u>1,627</u>
仕掛品	11	24
原材料及び貯蔵品	222	243
繰延税金資産	<u>148</u>	115
その他	191	100
貸倒引当金	<u>△27</u>	△8
流動資産合計	<u>10,767</u>	<u>9,178</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,180	8,351
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,459	△6,539
建物及び構築物(純額)	<u>1,721</u>	<u>1,811</u>
機械装置及び運搬具	4,366	4,396
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,726	△3,756
機械装置及び運搬具(純額)	<u>640</u>	<u>639</u>
工具、器具及び備品	2,424	2,451
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,113	△2,119
工具、器具及び備品(純額)	<u>311</u>	<u>331</u>
土地	5,761	5,739
建設仮勘定	94	9
有形固定資産合計	<u>8,529</u>	<u>8,533</u>
無形固定資産		
その他	224	194
無形固定資産合計	<u>224</u>	<u>194</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	2,412	3,445
繰延税金資産	269	249
差入保証金	248	239
その他	<u>206</u>	<u>207</u>
貸倒引当金	<u>△81</u>	<u>△77</u>
投資その他の資産合計	<u>3,056</u>	<u>4,065</u>
固定資産合計	<u>11,810</u>	<u>12,793</u>
資産合計	<u>22,577</u>	<u>21,971</u>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,706	2,241
短期借入金	3,033	3,044
1年内返済予定の長期借入金	79	37
未払法人税等	124	149
賞与引当金	239	156
その他	609	435
流動負債合計	<u>6,794</u>	<u>6,063</u>
固定負債		
長期借入金	123	136
繰延税金負債	68	77
退職給付引当金	917	877
役員退職慰労引当金	142	154
資産除去債務	23	23
その他	179	183
固定負債合計	<u>1,455</u>	<u>1,453</u>
負債合計	<u>8,249</u>	<u>7,517</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,512	1,512
資本剰余金	1,248	1,245
利益剰余金	11,450	11,530
自己株式	△40	△8
株主資本合計	<u>14,171</u>	<u>14,281</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	129	145
その他の包括利益累計額合計	<u>129</u>	<u>145</u>
少数株主持分	27	27
純資産合計	<u>14,328</u>	<u>14,454</u>
負債純資産合計	<u>22,577</u>	<u>21,971</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	13,460	14,175
売上原価	10,436	11,024
売上総利益	3,023	3,150
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	906	892
退職給付費用	88	12
役員退職慰労引当金繰入額	16	13
その他の人件費	323	310
賞与引当金繰入額	141	128
貸倒引当金繰入額	22	△18
消耗品費	234	246
減価償却費	220	225
その他	903	893
販売費及び一般管理費合計	2,858	2,704
営業利益	165	446
営業外収益		
受取利息	4	5
受取配当金	25	26
受取賃貸料	12	12
保険解約返戻金	29	—
持分法による投資利益	11	5
その他	44	44
営業外収益合計	127	93
営業外費用		
支払利息	13	12
その他	3	3
営業外費用合計	16	15
経常利益	276	523
特別利益		
固定資産売却益	5	9
補助金収入	4	—
特別利益合計	9	9
特別損失		
固定資産売却損	—	1
固定資産除却損	9	4
投資有価証券評価損	11	1
減損損失	29	9
特別損失合計	50	16
税金等調整前四半期純利益	235	515
法人税等	121	214
少数株主損益調整前四半期純利益	113	301
少数株主損失(△)	△0	△0
四半期純利益	113	301

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	<u>113</u>	<u>301</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27	15
持分法適用会社に対する持分相当額	1	1
その他の包括利益合計	<u>28</u>	<u>16</u>
四半期包括利益	<u>142</u>	<u>318</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>142</u>	<u>318</u>
少数株主に係る四半期包括利益	△0	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	235	515
減価償却費	248	269
減損損失	29	9
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	17	△23
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△64	△83
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	35	△39
投資有価証券評価損益 (△は益)	11	1
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△224	12
受取利息及び受取配当金	△30	△31
支払利息	13	12
持分法による投資損益 (△は益)	△11	△5
固定資産除却損	9	4
固定資産売却損益 (△は益)	△5	△8
売上債権の増減額 (△は増加)	1,509	1,069
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△128	△289
差入保証金の増減額 (△は増加)	△17	9
仕入債務の増減額 (△は減少)	△473	△486
その他	△85	△86
小計	1,068	850
利息及び配当金の受取額	48	54
利息の支払額	△14	△11
法人税等の支払額	△331	△132
法人税等の還付額	10	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	780	760
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	247	154
有形固定資産の取得による支出	△376	△251
有形固定資産の売却による収入	5	20
投資有価証券の取得による支出	△9	△1,002
無形固定資産の取得による支出	△2	△7
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△71	—
貸付けによる支出	△3	△0
貸付金の回収による収入	7	14
投資活動によるキャッシュ・フロー	△203	△1,072
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	357	10
長期借入れによる収入	47	30
長期借入金の返済による支出	△112	△59
配当金の支払額	△220	△220
少数株主への配当金の支払額	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	70	△239
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	647	△550
現金及び現金同等物の期首残高	2,838	3,063
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,486	2,512

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。